

SNSによる広報・啓発活動を行っています！

当局では、Twitter・Instagramのアカウントを開設しており、市民のみなさまへ向けた広報活動や防火・防災意識向上のための啓発活動を行っています。

また、これらSNSを活用することにより、メインユーザーである若い世代の人々に向けて発信を行うことで、消防士に興味を持ってもらい、志望者を増やすこともねらいとしています。

各署・各部選りすぐりの写真を掲載しておりますので、ぜひご覧ください！



Twitter



Instagram

札幌市消防局

消防局オンライン会議システムの運用開始

横須賀市消防局

消防局庁舎及び15か所の消防署所に大型ディスプレイや専用のノートパソコンなどを設置することで、すべての庁舎においてオンライン会議等を実施できる環境を整備し、令和4年3月より運用しています。

消防業務形態に即した新しい生活様式（働き方）を整備することで、消防局全体での会議や図上訓練、事業者との打ち合わせや防火対象物の簡易的な検査のほか、救急講習や防災講話などの市民向け講習をオンラインで実施することが可能となり、今後様々なシーンでの活用が期待されます。



消防通信

望

楼

ぼうろう

水難救助車を更新しました

姫路市消防局

姫路市消防局では、令和3年12月に水難救助車を更新しました。

今回更新された新水難救助車は、専属隊員が「安全」「確実」「迅速」に活動できる仕様へと見直し、姫路市消防局独自の梯子と担架を車両側面へ積載することが可能となっています。

また車内には機材室を設け、大容量の空間を最大限に活用することで着装スペースの確保や潜水器具等の取出しがスムーズに行える構造となっています。



ストップモーション動画を公開

岡山市消防局

岡山市消防局は、救命講習受講啓発動画を作成し、岡山市公式YouTubeチャンネルで公開しました。

企画、人形制作、撮影、編集をすべて当局職員で行い、当局初のストップモーション動画としています。

動画は、視聴された様々な方が固定観念なく「命を救う」ことに関心を持っていただきたいとの考えから、ぬいぐるみを使用したセリフなしとし、心肺蘇生法に対するハードル緩和、また関心を促し、救命講習の受講につなげることを目的としています。

今後もあらゆる手法で市民に呼びかけていきます。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】